

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年6月15日

**「B型肝炎患者のドラッグフリーおよび HBs 抗原陰性化を目指した治療法に関する研究」
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5201
研究課題名	B型肝炎患者のドラッグフリーおよび HBs 抗原陰性化を目指した治療法に関する研究
所属(診療科等)	消化器内科
研究責任者(職名)	梅村武司(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年3月31日
研究の意義、目的	HBs 抗原陰性化を明らかにすることを目的とした研究で、予後の改善に貢献すると考えられます。
対象となる方	1994年7月1日から2024年1月31日の期間に当院でB型肝炎について医療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関への情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、B型肝炎と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	札幌厚生病院(責任者:中島 知明)、広島大学:(責任者:田中 純子、藤野 初江)、兵庫医科大学(責任者:榎本 平之)、大阪市立大学(責任者:榎本 大)
研究代表者	主任施設の名称:虎の門病院 研究責任者:鈴木文孝
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 梅村武司(消化器内科・教授) 電話:0263-37-2634

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である虎の門病院に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。